



松阪中央総合病院 心臓血管センター便り Vol.13

不整脈科の開設と治療法

不整脈科 部長 杉浦 伸也

不整脈科

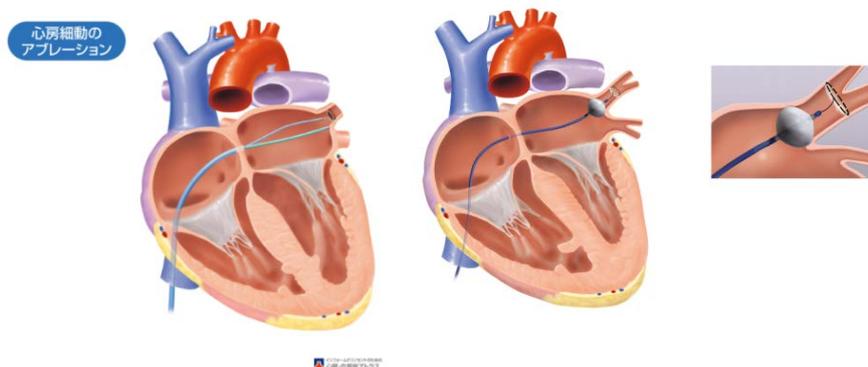
2023年4月より、不整脈科として診療を行っていくこととなりました。当科では、循環器疾患の中で、特に不整脈に対する診療・治療を行って行きます。不整脈は、症状が軽くても重篤であったり、症状がきつくても命に別条がなかったりするものまで様々です。より専門的な観点と、患者様個々の考え方やライフスタイルに合わせて、検査、治療を提供させて頂きます。第3血管造影室の造設により、多くの治療に対応することができ、高度な医療を提供できるようになりました。

① カテーテルアブレーション（高周波、冷凍バルーン）

血管から、電極のついたカテーテルを挿入し、心臓に配置。マッピングシステムを用いて、不整脈の回路や起源を分析し治療を行います。治療用のカテーテルには、カテーテル電極先端から高周波が出て心筋を焼灼できるものと、先端にバルーンがついており、バルーンに冷却剤を供給して、組織を凍結ものがあります。これらの、デバイスを用いて的確な治療を行っております。

【対象疾患】

頻脈性不整脈(WPW 症候群、房室結節回帰性頻拍、房室回帰性頻拍、心房頻拍、心房粗動、心房細動及び心室頻拍)など



高周波(左)冷凍バルーン(右)

出店 インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス

② 植え込み型ループレコーダー、ペースメーカー治療

・植え込み型ループレコーダー

皮下にループレコーダーを植え込むことにより、失神の原因や、ESUS(塞栓源不明脳塞栓症)の原因を調べます。

・ペースメーカー治療

局所麻酔下に、右或いは左前胸部皮下にペースメーカー本体を植え込むとともに、心腔内(右心房あるいは右心室)に1-2本ペースングリードを挿入・留置し、徐脈を改善するデバイスです。

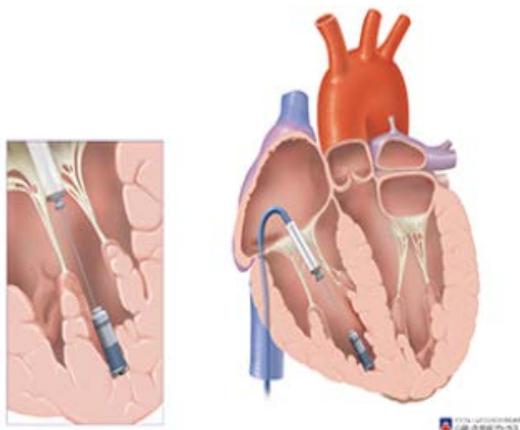
・リードレスペースメーカー治療

カプセル型で本体を皮下に植え込むものではなく、カテーテルを用いて、心臓内に留置するものです。皮下ポケットもリードも不要なデバイスであります。年齢や適応疾患に応じて選択します。

【対象疾患】

徐脈性不整脈(洞不全症候群、房室ブロック及び徐脈性心房細動)

9-5 リードレスペースメーカー



出典 インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス

③ 植え込み型除細動器治療、両心室ペースング治療

・植え込み型除細動器治療

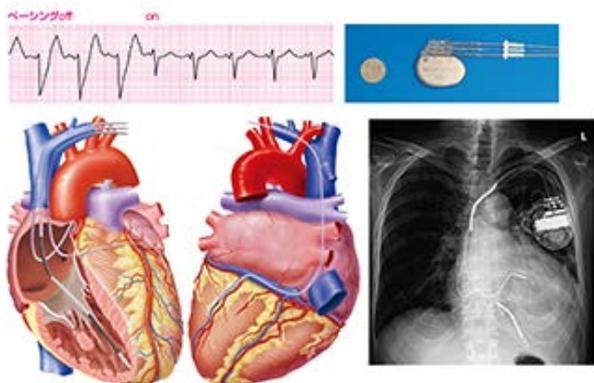
ペースメーカー治療のように、局所麻酔の下、前胸部(多くは左を選択)に植え込み型除細動器を植え込むとともに、リードを心腔内(右心房あるいは右心室)に1-2本ペースングリードを挿入・留置します。本治療は、専門的知識、技術が必要となるため実施できる施設が限られており、当院は施設認定を受けております。

・両心室ペースング治療

高度に心機能が低下している重症心不全症例のなかには右心室と左心室間に収縮のタイミングのずれが存在することで、さらに心機能を悪化させることがあります。このような場合に、右心室と左心室にペースングリードを挿入し同時にペースングを行うことにより収縮のタイミングのずれを補

正し、心機能を改善させる治療(両室ペーシング治療)があります。本治療も専門知識と技術が必要であるため実施施設が限定されており、当院は施設認定を受けております。

9-8 植込み型除細動+心臓同期療法
(CRTD)



出典 インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス



【対象疾患】

致死性不整脈(心室頻拍、心室細動)、重症心不全

これまで以上に、患者様に満足頂ける医療を提供したいと考えております。
宜しくお願い致します。